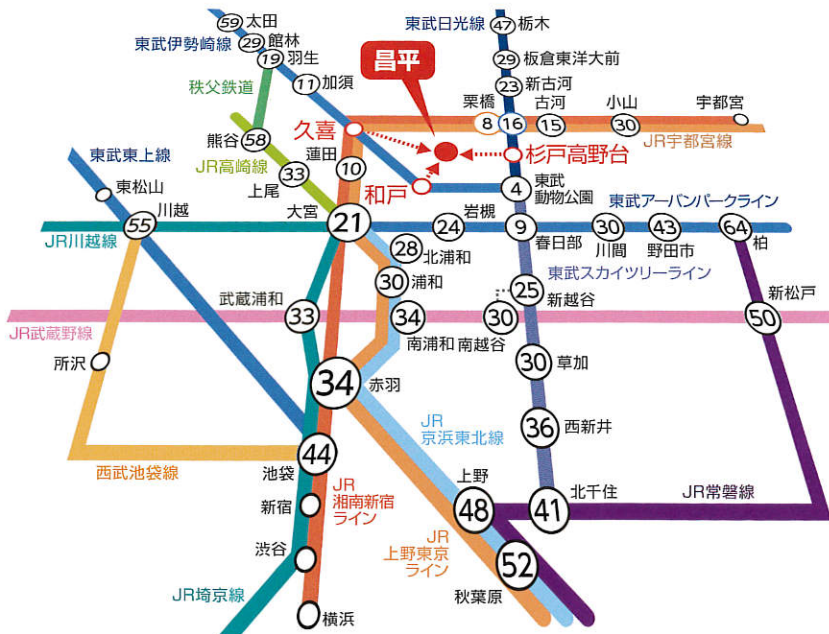


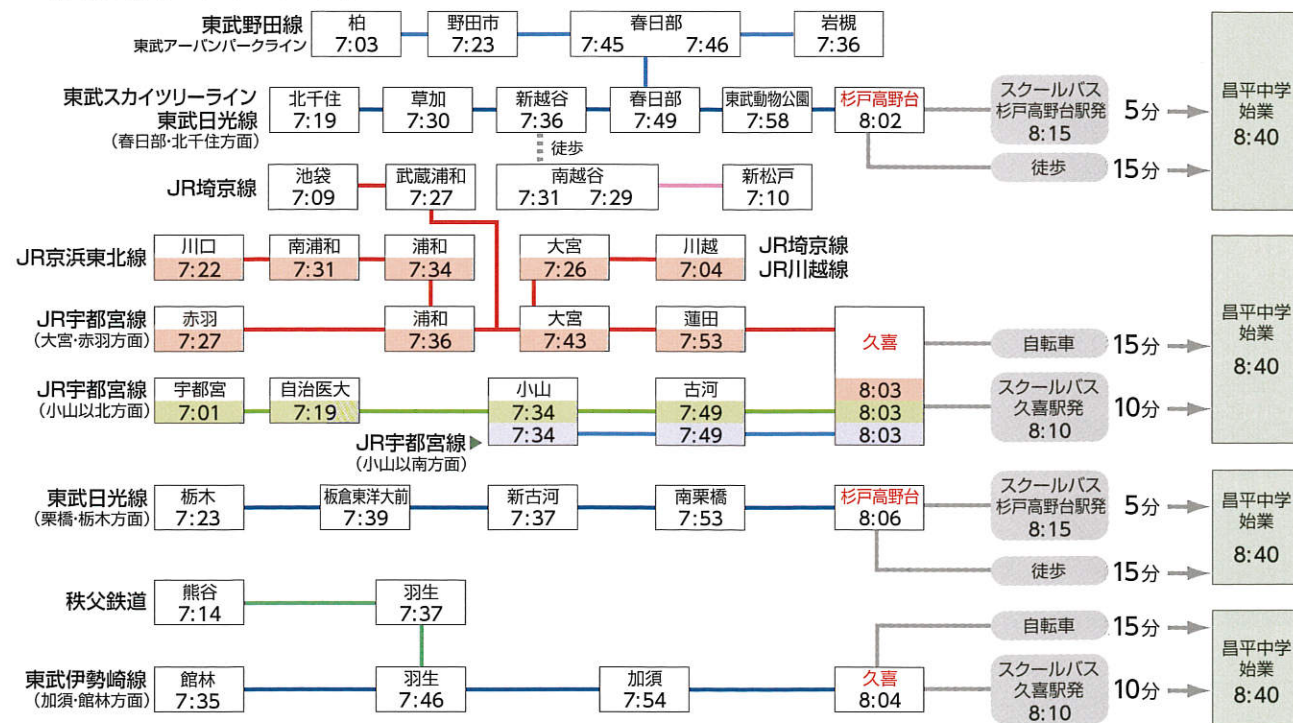
■ 広域アクセス 学校最寄り駅までの所要時間



■ 詳細マップ



《登校時間シミュレーション》



学校説明会 10:00~12:00

第3回 6月11日(日)	第7回 10月28日(土)
第4回 7月17日(月祝)	第8回 11月11日(土)
第5回 8月27日(日)	第9回 11月30日(木)
第6回 9月23日(土祝)	第10回 12月16日(土)

体験プログラム 要予約

腕だめしテスト 9:00~12:00	夏休み!おもしろ実験教室 7月30日(日) 対象:小4・5・6 児童定員 各回90名 ①10:00~12:30 ②12:30~15:00 ※保護者もお子様と一緒に参加できます
① 6月11日(日) 対象:小6 科目数2科 ※10:00~12:00	入試問題アドバイス 11月11日(土) 対象:小6 児童定員 105名
② 8月27日(日) 対象:小6 科目数2科・4科	入試直前対策講座 12月16日(土) 対象:小6 児童定員 105名 ※保護者もお子様と一緒に参加できます
③ 10月28日(土) 対象:小6 科目数2科・4科	
解説授業体験 10:00~12:00	
① 7月17日(月祝) 対象:小6 科目数2科	
② 9月23日(土祝) 対象:小6 科目数2科・4科	

予約方法 各イベント実施2ヶ月前より本校ホームページ、もしくは配布の申込用紙を郵送または持参してください。 推奨 <http://www.shohei.sugito.saitama.jp/contents/jhs/>



〒345-0044 埼玉県北葛飾郡杉戸町下野851 TEL:0480-34-3381 FAX:0480-34-1050
http://www.shohei.sugito.saitama.jp/contents/jhs/



SHOHEI

JUNIOR HIGH SCHOOL

SCHOOL GUIDE 2018

手をかけ 鍛えて 送り出す

INTERNATIONAL BACCALAUREATE
国際バカロレア[MYP]認定校



昌平中学校



手をかけ 鍛えて 送り出す

一人ひとりの子どもの未来は、中高6年の間に大きく育ちます。

夢を実現する力や国際性、人間力を備えた若者を心の土台から育てていきたい。

主体的に学び、考え、主張できる人材へと飛躍するのを見守りたい。

それが昌平の中高一貫教育にかける想いです。熱意あふれる教員が理想の教育に向かって日々走り続けています。

子どもたちとともに、そして子どもたちを送り出す日のために。



校訓「礼儀・勤勉・明朗」

礼儀

我が身を修め、人と交わり、他者を敬う心を持つことは、社会生活の秩序を保つために必要な、人として守るべき作法です。また、内心を正し、人をいつくしむ心は自らの品性をも高めるものです。

勤勉

積極的に自ら知を求め学問を愛することは、人生を成功させる第一義です。そしてそれを実践することによって自ずと正しい判断力が培われ、広く社会と人類の発展に貢献できる能力が身につくのです。

明朗

明朗闊達であることは生きる勇気の原動力であり、様々な事柄を吸収する力を育みます。そして前向きな行動は困難に立ち向かう逞しさを造りあげるのである。

教育目標

生徒一人ひとりの進路希望を実現するとともに、
他者を思いやる優しさ、困難に立ち向かう逞しさ、
自ら知を求める積極さをあわせ持ち、
広く社会に貢献・奉仕しようとする人材の育成を図ります。

国際教育

国際的視野に立って考え、
行動する力を養成します。

人間教育

高い品性と正しい判断力を養成します。

才能開発教育

個々の生徒の能力を最大限に引き出します。

健康教育

心身ともに健康な人間を育てます。

手をかけ 鍛えて 送り出す

昌平中学校 グローバル 人材育成プログラム

4つの柱

世界を意識し、世界を理解する力を育成する取り組みを様々な角度から進めていきます。英語力はもちろん世界の文化や価値観の違いを理解し、広い視野を身につけ、グローバル社会の中でリーダーシップをとれる人材の育成を目指すプログラムです。

- ❖ 常に主体的に学び、考え、行動できる
- ❖ 多様な価値観を受け入れられる

IB INTERNATIONAL BACCALAUREATE

MYP
認定校
(埼玉県初)

国際バカロレア

グローバル社会でリーダーシップをとれる、
次世代リーダーの育成プログラム

世界で活躍する人材の育成、2020年度の大学入試改革への対応を
目的に導入。生徒はIBによって以下のメリットを得られます。

- ≫ 生徒主体の授業だからこその楽しい、頭に残りやすい。
- ≫ 基本的学力を確保した上で思考力、表現力がつく。
- ≫ 「振り返り」によって自分に必要なことに自分で気付く。

IBワールドスクールは、「質の
高い、チャレンジに満ちた国
際教育に信念をもって取り組
む」という理念を共有する学
校です。



❖❖❖ P.5

PEP POWER ENGLISH PROJECT

パワー・イングリッシュ・プロジェクト

全校生徒が英語を得意教科にする
徹底的な取り組み

全校生徒が英語を得意教科にできるよう全教員が関わります。英語学習
のモチベーションが上がるような行事が多くあります。

- 英検全員受験(中3で全員準2級合格を目指す)
- プリティッシュビルズ英語宿泊研修(中学1・2年生全員)
- インターナショナル・アリーナ(日本語禁止部屋)
ネイティブ教員との交流
- 全校レシテーションコンテスト(スピーチコンテスト)
- 英語の授業時間の充実、英語で英語を学ぶ
- ボキャブラリーコンテスト
- GTECやTOEIC Bridgeの実施



❖❖❖ P.7

SW

SPECIAL WEDNESDAY

スペシャル・ウェンズデー

校外学習を中心とした体験型学習

水曜日は新たな発見と感動の日「スペシャル・ウェンズデー」です。大学研究室
訪問から芸術鑑賞まで、多彩な体験学習が年間を通して予定されています。
机上の学習では得られない感動を得るとともに「調べる」「まとめる」「発表
する」「考察する」といった学問の基本となる姿勢を身につけることができます。

- 法曹関係出張講義
- 大学訪問
- 博物館等見学
- 公共施設見学
- 企業訪問
- 芸術鑑賞
- 国際理解



❖❖❖ P.11

PBL

PROJECT BASED LEARNING

プロジェクト学習

「世界」をテーマにしたグローバル教育の推進

学年	テーマ	取り組み
中学1年生	世界は違う	途上国の課題に気付き、考える
中学2年生	世界に貢献	行動を起こし、課題を解決する
中学3年生	世界と働く	自ら企画を考え行動する
全学年		奉仕活動を通じて、世界との関わりを考える

学習をしながら身につける技術

- ≫ 相手に伝わる話し方、正しい聞き方
- ≫ 調べ方、まとめ方、パワーポイントの使い方

❖❖❖ P.12





国際バカロレア教育 [中等教育プログラム]

INTERNATIONAL BACCALAUREATE [MYP]

埼玉初
認定校

世界基準のシステムを採用 ～変わり続ける社会で活躍するために～

グローバル化や技術革新が進み、社会は大きく変わりました。技術は発展し続け、人工知能やロボットがこれから人間の仕事を奪っていく可能性が指摘されています。今の小学生が未来を生き抜き、活躍するのに必要な力を身につけるため、本校は国際バカロレア (IB) を導入しました。

IBは、国際バカロレア機構 (本部：スイス・ジュネーブ) が提供する国際的な教育プログラムです。世界140以上の国・地域において5,000校近くがこのプログラムを導入しています。また、近年は文部科学省もその普及・拡大を推進しています。IBは年齢に応じてPYP、MYP、DPの三つのプログラムに分かれます。昌平中学校は、2015年3月1日にMYP (中等教育プログラム) の候補校になり、以降2年間をかけて研修、授業実践等を行ってきました。これらの取り組みが、IB機構による厳格な審査により認められた結果、本校は2017年3月17日よりMYPの認定校になりました。昌平中学校では1年生から3年生の全員を対象に、MYPの授業を日本語で行っています。

IBの理念 IBの理念は次の「IBの使命」、「IBの学習者像」によって明確化されています

(1) IBの使命：IBの目的を示しています。

国際バカロレアは、多様な文化の理解と尊重の精神を通じて、より良い、より平和な世界を築くことに貢献する、探究心、知識、思いやりに富んだ若者の育成を目的としています。この目的のため、IBは、学校や政府、国際機関と協力しながら、チャレンジに満ちた国際教育プログラムと厳格な評価の仕組みの開発に取り組んでいます。

IBのプログラムは、世界各地で学ぶ児童生徒に、人がもつ違いを違いとして理解し、自分と異なる考えの人々にもそれぞれの正しさがあり得ると認めることのできる人として、積極的に、そして共感する心をもって生涯にわたって学び続けるよう働きかけています。

(2) IBの学習者像：IBの使命を具体的に人物像として示しています。

学校は学力だけをつける場ではありません。立派な大人になるため様々な経験をする場です。本校は2010年の中学校開校以来、学力と共に人間力の育成を掲げてきました。これはIBの使命、学習者像と重なり、IB導入によって強化されます。



国際バカロレアとは

国際バカロレア機構 (本部スイス・ジュネーブ) が提供する国際的な教育プログラムです。世界基準で研究されてきた教育システムであり、全人教育プログラムです。世界中で約5,000校近く (日本国内：45校) がIB教育を実践しており、文部科学省はIB認定校の増加を目標に掲げています。生徒の年齢に応じて三つのプログラムに分かれています。

昌平中学・高等学校は国際バカロレア機構による審査を経て、2017年3月17日よりIBワールドスクールとしての認定を受けました。IBワールドスクールは、「質の高い、チャレンジに満ちた国際教育に信念をもって取り組む」という理念を共有する学校です。昌平中学・高等学校も、このような教育に取り組むことが、生徒にとって大切であると信じています。

IB授業の特色 今日、学校で学んだ知識が20年後も正しいとは限らない

科学分野では新たな発見が行われ、歴史は新たに出てきた事実によって書き換えられ、言語も新しい単語が毎年生み出されています。インターネット上には教科書よりも新しい情報が毎日のように新たに出てきます。そのような中で行われる授業は、知識を学べるだけではなく、将来にわたり役立つものを身につけられる場である必要があります。

生徒主体の授業

大学入試、グローバル社会で役立つ 思考力やコミュニケーション能力

IBの授業は調べ学習、発表、話し合い等、生徒が授業の中心となるものが多いです。これによって将来、社会に出た時に必要な思考力やコミュニケーション能力等が身につきます。改革が進められている大学入試でもこのような能力が重視されます。さらに、自分の頭で考え、そして動くことが多いので授業内容が頭に残りやすいです。



学習の目的

×各教科の知識を覚える ○得た知識によって生涯使える概念を学ぶ

各教科はそれを学ぶことが最終的な目的ではなく、実社会を学ぶための手段と考えています。たとえば数学では「二つの三角形が合同であることを証明せよ」という問題があります。証明すること自体が目的ではありません。証明するには論理的である必要があります。証明問題を通じて「論理」を学ぶことが真の目的です。また、合同が世の中にどのように役立っているか検証します。体育ではサッカー等のチームスポーツを行います。技術の向上だけが目的ではありません。サッカーはチームメイトと連携する必要があります。サッカーを通じて「コミュニケーション」を学ぶことが真の目的です。これらの「論理」や「コミュニケーション」のことをIBでは「概念」と呼んでいます。知識と異なり、概念は古くなることはありません。このような概念や新しい知識を学ぶための手法を、IBを通じて学びます。これにより、生徒たちは本校卒業後も生涯にわたって学び続けることができます。



時間割

本校の中学2年生の時間割の例です。 でかこまれた科目がIB対象科目です。

	月	火	水	木	金	土
1限	道徳	化学	体育	歴史	数学	数学
2限	体育	数学	地理	英会話	国語	英語G
3限	国語演習	英語R	国語演習	美術	英語W	音楽
4限	生物	英語G	歴史	国語演習	体育	生物
5限	数学	技術・家庭	英語G	英語G	英語R	
6限	国語	技術・家庭	数学	数学	LHR	
7限		地理			化学	

在校生の声 IB授業をこれまでに受けてきた本校生徒の声を一部紹介します

英語ではレポートを作成しました。はじめは文法が分からなくておもしろおかしい英文になったりしていましたが、その間違いを通して正しい文法を覚えることができました。IBは人前で発表したり、たくさん書いたりすることで記憶に残りやすかったです。

IB授業を受けて自分が変わったことは、小学校まではできなかった「自分の主張」です。僕は今まで自分の意見を言えずいつも周りの人に流されていました。しかし、中学校に入り、それは一転し、グループ活動では自分の意見を述べられるようになりました。

自分の考えとは全く違う人の考えを聞くと、「なるほどそういう考えもあるのだ」と思います。それで、前よりもっと自分と相手の考え方の違いを比べ考えることが多くなりました。

発表後にはよく質問がくるので、そのために不足のないレポートを作成しておくことや、知識が予め必要となります。そのため、先回りして調べるようになりました。今では、「知る」という事に対して楽しいと思うようになりました。IB授業を受けてからは、自信や探究心を持てるようになり、一年で自分が成長できたように感じます。



VOICE

各教科横断型で「学習者像」を意識しています

IBを導入して3年目を迎えた本校では今、「IB教育1期生」でもある中3生を中心に、自ら学び、自ら行動を起こす生徒が増えています。各教科の先生方には必ず、「この単元ではどの学習者像を意識しますか？」と問いかけ、IBがめざす学習者像を具体的に授業に落とし込むことを意識しています。世界が認めるプログラムであると同時に、何より生徒が楽しそうに学習に取り組んでいるのが印象的です。

国際教育部長・MYPコーディネーター
前田 紘平先生



VOICE

相手を思いやる気持ちの大切さを知りました

昌平には2つの教科を融合した授業があります。例えば、英語と生物を融合した授業では、自然環境問題について考え、英語で発表しました。専門用語を簡単な言葉に言い換えたりしなければならず、日本語で話せないもどかしさを感じることもありました。発表は相手に意見を伝えることが最も重要だと、改めて実感しました。私はIB授業を通して、常に相手のことを思い行動する「思いやり」の大切さを知りました。

中学3年生
町田 比奈子さん



PEP

POWER ENGLISH PROJECT

全校生徒が英語を得意教科にする徹底的な取り組み

「全校生徒が英語を得意教科に」を合言葉に、全校生徒を対象に本校の全職員で取り組んでいる英語力超強化プロジェクトです。大学入試という観点から見て、文系生徒にとっても理系生徒にとっても英語力はその明暗を分けることになります。本校では英語に興味を持たせる機会を数多く用意し、英語に積極的に関わる場面も多数作っています。6年間一貫教育体制で英語による4技能(聞く、話す、読む、書く)を育成します。

各種検定の取り組み

英語検定全員受験への取り組み

「中学2年で全員英検3級取得を目指す」

本校では中学・高校全体で英語検定全員受験運動を展開。全生徒が年に一度以上英検を受験する取り組みが定着しています。中学段階では2年で3級、3年で準2級の全員取得を目指し、時には学級対抗で競い合うこともあります。英検の取得に向けた学習は大学受験に向けても効果的で、現在の大学入試で英検取得による優遇制度をとっている大学は約400校にのびります。

TOEIC Bridgeの実施

英検の他に、TOEIC Bridgeに取り組んでいます。TOEIC Bridgeは英語の基本的なコミュニケーション能力を評価する試験として中高生に浸透しています。

GTECの実施

ベネッセコーポレーションが主催する英語テストで中学生から大人まで共通の物差しで英語力をはかることが可能なシステムです。「読む」「書く」「聞く」すべての技能が問われます。

「日本語禁止部屋」インターナショナル・アリーナ

本校では、日本にいながら外国空間を体験出来るインターナショナル・アリーナを設置しています。文字通り日本語禁止のこの部屋には4人のネイティブの教員が常駐し、英会話の授業から、放課後のESSクラブ、英検の二次対策などを担当しています。休み時間や放課後にはこの部屋で英会話の練習をする生徒の姿が見られます。また、英検取得者の名前があたかも道場の名札のように掲げられています。



パワー・イングリッシュ・プロジェクト6年間の数値目標

本校ではGTEC、英検、全国模擬試験偏差値の結果を総合的に分析し、具体的な目標数値を意識させながら指導していきます。

		中学1年			中学2年			中学3年			高校1年			高校2年			高校3年		
		1学期	2学期	3学期	1学期	2学期	3学期	1学期	2学期	3学期	1学期	2学期	3学期	1学期	2学期	3学期	1学期	2学期	3学期
数値目標	英検	4・5級	4級		3級(中学修了程度)	準2級		準2級(高校中級程度)			2級(高校修了程度)			準1級(大学中級程度)					
	GTEC	—	—	—	—	380	—	—	440	—	—	500	—	—	570	—	620	—	—
	進研SS	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	語彙	ユメタン0.1.2	200/ユメタン0	300	300	反復	反復	200/ユメタン1	300	300	200	反復	反復	200/ユメタン2	300	300	200	反復	反復
	文法	NEW TREASURE	STAGE	1	1	1	1	2	2	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		lesson	1~4	5~8	8~10	11~14	1~7	8~10	11~18	19~20	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		be	lesson	—	—	—	—	—	—	1~7	8~12	13~21	22~27	—	—	—	—	—	—
		学習内容	自己紹介 ・be動詞を使った文 ・命令文 ・疑問詞① ・前置詞 ・形容詞 ・名詞の複数形 ・一般動詞①	一般動詞② ・命令文 ・canを使った文 ・疑問詞② ・前置詞 ・疑問詞② ・現在進行形	過去形(一般動詞) 過去形(be動詞) 過去進行形	be going toの文 ・willの文 ・itの特別用法 ・疑問詞③ ・助動詞 ・There is(are)~の文 ・比較	文型① ・不定詞 ・接続詞 ・文型② ・現在完了	動名詞 ・受動態 ・分詞	関係代名詞 ・比較表現 ・不定詞の発展的用法	付加疑問文 ・感嘆文	助動詞 ・受動態 ・不定詞	動名詞 ・分詞 ・関係詞	比較 ・仮定法 ・構文	文法基礎演習 (入試対策)	文法基礎演習 (入試対策)	文法入試問題演習	文法入試問題演習	文法発展演習	文法発展演習
	読解	基礎的な英文構造が把握でき、簡単な指示、案内、eメール、手紙、説明文などが理解できる。			県立高校入試レベルの物語文、説明文、会話文が比較的理解でき、やや長めの重文や複雑な文を理解できる。			高校レベルの文法事項を踏まえ、英文構造をしっかり把握しながら解釈をしていくことができる。			500語を超える、科学や教育など社会性のあるやさしいの文章を読むことができ、文構造のやや複雑な文でも辞書などを使って時間をかければ読むことができる。			英字新聞や雑誌の比較的やさしい記事、日常生活で遭遇する場面を扱った会話文、読みやすい随筆や短編小説などが理解できる。			1000語を超える英字新聞等の記事、小説や劇の一場面などを比較的時間に理解することができる。		
	英会話	積極的に英語を使おうとする態度を身につけるとともにあいさつや定型的なやり取りで簡単なコミュニケーションをとれるようになる。			初歩的な日常会話や自分の趣味など簡単な会話が可能になるレベルを目指す。			修学旅行に向けてホームステイや語学研修で自分が言いたいことを伝えられるレベルを目指す。			相手の言うことをおおよそ理解し、自分の意見を表現できるレベルを目指す。			コミュニケーションを楽しみながら長めの文章を使って会話をするレベルを目指す。					
行事	語学研修	全員参加	British Hills 語学研修	—	British Hills 語学研修	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		希望制	British Hills 語学研修 ・オーストラリア海外語学研修(夏休み)	—	British Hills 語学研修 ・オーストラリア海外語学研修(夏休み)	—	—	—	—	—	—	—	—	British Hills 語学研修 ・オーストラリア海外語学研修(夏休み)	—	—	—	—	—
	ボキャブラリーコンテスト	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	レシテーションコンテスト	—	●	—	—	●	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	スピーチコンテスト	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	●	—	—	—	—

PEPの実践と体験プログラム

ネイティブ教員との交流

英会話の授業から、放課後のESSクラブ、英検の二次対策などを担当し、より実践的に身につけることができます。



英語の授業時間

各学年とも英会話を含めて英語の授業を、1週間に6~8時間用意。



ブリティッシュヒルズ語学研修

「パスポートのいらない英国留学」英国の文化・マナーに触れながら活きた英語を学び、異文化への興味を養います。

- 希望者対象(全学年)
- 中学1年(11月実施)
- 中学2年(7月実施)



ニュージーランド修学旅行(ファームステイ)

3年生は3月にニュージーランドへ修学旅行に行きます。海外に行くのが初めてという生徒も多いですが、異文化を体験し、大きな刺激を受け、現地では笑顔いっぱいの子供たちを見ることができます。英語学習の大きな動機づくりにもなり、英語の重要性を実感できる修学旅行です。

1日目

成田発
オークランド着
オークランド観光

2日目

ワイモ観光
ケンブリッジ着

3~7日目

ケンブリッジにて
ファームステイ

8日目

ケンブリッジ発
オークランド着
班別自主研修

9日目

オークランド発
成田着



POWER ENGLISH PROJECT

校内英語スピーチ、レシテーションコンテスト

各学年で予選を実施し、上位者は本大会へ進みます。校内で優勝した中学生は、私立中学校英語レシテーション大会、高校生は県大会へ進みます。

ボキャブラリーコンテスト

英語力の強化に単語力は欠かせません。本校では学年ごとの課題に合わせた英単語テストを年に3回、全校一斉に行います。それがボキャブラリーコンテストです。それに向けた取り組みは英語の授業だけでなく、学級運営等にも取り入れて生徒達の英語のモチベーションを盛り上げていきます。

オーストラリア スコッツ・スクールとの姉妹校提携

本校は、オーストラリアのオルバリーにあるスコッツ・スクールと姉妹校提携を結んでいます。毎年夏休みには短期語学研修として、2週間のホームステイをしながらスコッツ・スクールの授業に参加します。また、オーストラリアの生徒も毎年来校し、本校生の家庭にホームステイをしながら、授業に参加します。英語の時間などには生きた教材として大活躍してくれま。

- オーストラリア海外語学研修（希望者）
- オーストラリア姉妹校等への短期交換留学（高校生希望者選抜）
- オーストラリア姉妹生徒等のホームステイ受入（希望者）



NATIVE SPEAKERS

英語科



ダニエル・ラセージ
(アメリカ出身)

Everyday it's such a pleasure to interact with students. I love seeing their progress throughout the year, and the exuberant effort they give. It is why I enjoy teaching. Using their English skills will give them more opportunities and new friendships.

毎日生徒たちと話ができて本当に楽しいです。年間を通して成長していく姿や生き生きとがんばる姿を見るのが大好きです。だから教えることが楽しいのです。自分の英語の力でもっとチャンスと新しい友達を作っていきます。

英語科



ジェシカ・ベランサー
(カナダ出身)

In today's global world, it is easier than ever to experience different cultures and meet people from different countries. Learning a new language will open doors you never knew and broaden your horizons. With the Olympics coming to Japan, I hope that you will do your best to learn English and be able to showcase your beautiful country to the world!

今日のグローバル化した社会では、異なった文化を経験し、異なった国の人と会うことは、今まで以上に簡単です。新しい言葉を学ぶことは、未知の世界の扉を開くことです。オリンピックが日本にやって来るにあたって、皆さんが英語を勉強することにベストを尽くし、世界に向けて皆さんの美しい国を紹介できるようにすることを望んでいます。

英語科



クレイ・ブーティリエ
(カナダ出身)

I believe in order to become a better English speaker, one needs to use the language every day. In our classes at Shohei, we want students to enjoy using English and see it as a fun and exciting out of their daily school experience.

上手に英語を話せるようになるには毎日使うことが大事だと思います。昌平の授業では、私たちネイティブの先生はみなさんに英語を使うことを楽しんでほしいと思っています。そうすれば英語はふだんの学校生活のワクワクする一場面になります。

英語科



ルーク・ブラッドリー
(ニュージーランド出身)

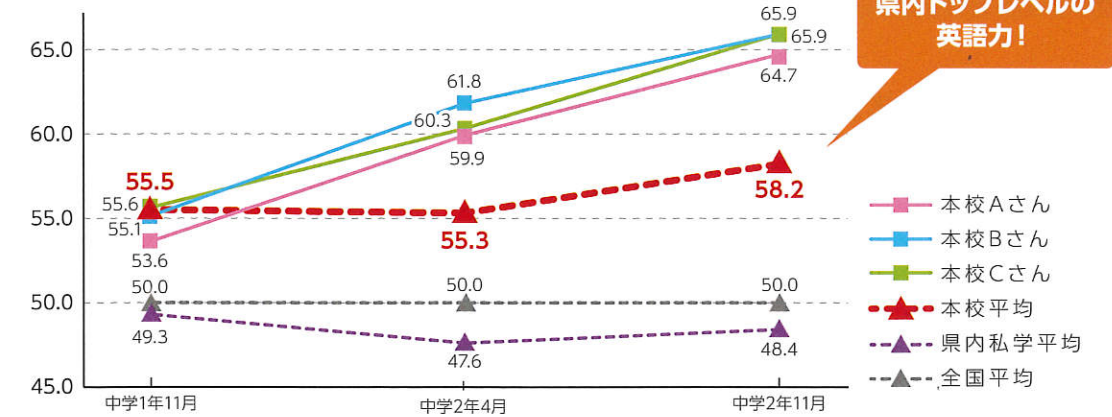
Greetings to you all. Shohei English classes are unlike any other. We have a lot of fun and variation. Games, role-play...We try to put our students in real life situations.

みなさん、こんにちは。昌平の英語の授業は他とはちがいます。とても楽しくて、ゲーム、ロールプレイ、などいろいろなことを授業でやります。昌平の生徒たちを本当の生活で英語を使うように私たちはがんばっています。

6期生(中学3年生)成績推移

ベネッセ 平成28年度 第2回 学力推移調査結果(中高一貫対象模試)

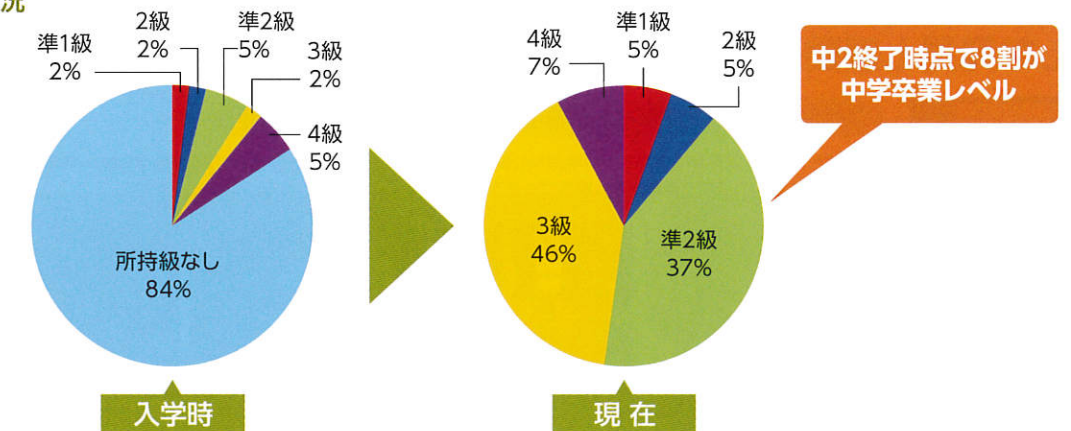
英語偏差値 県内私学第1位



英検取得状況

6期生(中学3年生)成績推移

英検取得状況



本校の英語教育が注目されています

サンデー毎日記事

「英語教育で6位(共学では1位)」

上位は女子校が多いのが特徴だ。その中で共学校トップだったのが6位の昌平だ。2010年に中学校を開校し、中高一貫校に変わった。同校の城川校長が話す。「2007年から全教員が生徒に英語の重要性を説くようにし、意識を変えるところから始めました。日本語禁止の部屋を設けてさげなく英会話ができるようにし、修学旅行は中学がニュージーランド、高校がカナダで、全生徒がホームステイします。英語は向き不向きは関係なく、学んだ分だけ力が伸びるものです」

※サンデー毎日本文より



VOICE

「静」と「動」でバランスのとれた確かな英語力を

英語科の授業は文法とリーディングの2本立て。例えていうなら、文法が「静」、リーディングは「動」です。文法の基礎を中1から徹底して固めていくことで、きちんと英語が使えることを誰もが実感できます。特に本校ではIB授業との連携による「動きのある授業」が定着しています。集中して鍛えて学んだ英語力だからこそ、使える喜びを思いっきり味わうことができます。

英語科副主任(中学3年学年主任)
戸恒 和香子先生



VOICE

英語力を国際社会で活かす仕事に就きたいです

僕のお気に入り「英会話」の時間です。オールイングリッシュで行う授業はとて楽しく、外国への興味を持つきっかけになりました。昨年のオーストラリア語学研修では、英会話で身につけたスキルを自然と発揮することができて嬉しかったです。今でもホストファミリーと連絡を取り合っています。将来は身につけた英語力を国際社会のために活かせる仕事に就きたいと考えています。

中学3年生
春山 卓斗くん



SW

スペシャル・ウェンズデイ

SPECIAL WEDNESDAY

校外学習を中心とした体験型学習

水曜日は新たな発見と感動の日「スペシャル・ウェンズデイ」です。学期に1回または2回、水曜日の午後または終日を使って大学研究室訪問から芸術鑑賞まで、多彩な体験学習が年間を通して予定されています。机上の学習では得られない感動を得るとともに「調べる」「まとめる」「発表する」「考察する」といった学問の基本となる姿勢を身につけます。

世界を意識したSW[スペシャル・ウェンズデイ]



インド大使館



セルビア大使館



リビア大使館



JICA

新たな発見と感動を体験



外務省(8月)



さきたま古墳(10月)



国立科学博物館(11月)

スペシャル・ウェンズデイの体験型プログラム

模擬裁判という疑似体験を通じて、刑事裁判に関わる裁判官、検察官、弁護人の役割を理解する体験型プログラムです。



模擬裁判

体験した校外プログラムを記録に残し発表

班別研修で得た情報や体験をそれぞれが新聞形式やレポート形式で作成し、発表・掲示します。他の班から得た多くの情報も知識の源となります。

校外学習

一日がかりで出かける校外学習は、学年ごとに異なるテーマを持ち、体験を学びへと深めていきます。



筑波山登山(6月)



鎌倉散策(6月)



国会議事堂(6月)



PBL

プロジェクト学習

PROJECT BASED LEARNING

「世界」をテーマにしたグローバル教育の推進

プロジェクト学習

世界を共通テーマにして、中学校の3年間取り組んでいきます。教員が一方向的に教えるのではなく、生徒達が自ら課題を見つけて探求していくプログラムです。発展途上国について調べたり、地域の学校に呼びかけて服を集め、途上国の難民に向けて送るなど、世界中の様々な問題に気づき、正解のない課題に取り組んでいきます。この取り組みを通じて様々な事象を多面的に捉えることの重要性を知り、グローバルな視点から広い視野で物事を見る目が育ちます。また、この取り組みを通じて教科学習への興味関心が育ち、学問に対するモチベーションが芽生え、自立した学習者の育成にもつながります。

「世界を理解する力」を養う

ねらい	生徒主体のプロジェクトに基づく学習を通じて、生徒を動機づけ自信を持たせ、自立した学習者を育成する。
進め方	世界をテーマに、グループごとのディスカッションを重ね、「課題を見つける」→「調べる」→「まとめる」→「発表する」という型を身につけていきます。様々な問題に対して、主体的に課題に取り組めるようになります。

「世界」をテーマにしたグローバル教育

学年	テーマ	取り組み
中学1年生	世界は違う	途上国の課題に気づき、考える
中学2年生	世界に貢献	行動を起こし、課題を解決する
中学3年生	世界と働く	自ら企画を考え行動する
全学年		奉仕活動を通じて、世界との関わりを考える

学習をしながら身につける技術

- ≫ 相手に伝える話し方、正しい聞き方
- ≫ 調べ方、まとめ方、パワーポイントの使い方



VOICE

目的をもって学ぶからこそ各自の個性も育ちます

生徒たちにはいつも「目的をもって学ぶ」ことの重要性を伝えています。例えば、校外学習に「行って終わり」でなく、そこに気づきがあれば意味がありません。これまでの「SW」を通して得た私自身の「気づき」は、生徒の数だけ個性がしっかり育つということでした。事前に調べて参加するからこそ確認できる喜び、事前に疑問に思ってたからこそ発見できる感動をぜひ、味わってみてください。

理科
志村 彰彦先生



VOICE

異なる様々な国にも共通点があることを発見しました

地理の授業ではグループで活動することがとても多くあります。グループだと様々な意見交換ができ、より深い理解につながります。世界の国々の特徴を一つひとつ学びながら、その異なる特徴の中にも共通点があることを見つけ出したことが大きな発見でした。グローバル化が急速に進む社会なので、私自身も、今の学びが将来、役に立つと考え積極的に取り組んでいます。

中学2年生
藤田 華凜さん





進路・学習指導

6年間一貫教育体制 昌平の学び

「主体的で自立した学び」のスタイルを確立

「学ぶ楽しさ」を知ること「基本的な生活習慣」を身につけること、多彩な体験学習を通して「主体的で自立した学び」のスタイルを確立させます。これらすべてを私たちは「学習」と捉え、一貫教育の先取り学習のメリットを存分に生かしたカリキュラムを展開し、広がりのある学習経験がダイナミックな成長を促します。2020年、今の小学生が大学受験を迎える際、大学入試は大きく変化します。知識重視のセンター試験が廃止され「思考力」や「判断力」など知識の活用力を問う試験になります。本校では、各教科でIB教育を展開することによって、「思考力・判断力・表現力」を育成し生徒が主体的・協働的に学ぶ力を養います。また、英語教育では「パワーイングリッシュプロジェクト」を掲げ、英語による4技能(聞く・話す・読む・書く)を系統的に育成。6年間を通じて「英語を使って何ができるようになるか」という観点からより高度な学習を展開していきます。

6年間の学習の流れ

基礎力	育てる	中学1年	「夢を見つける」 ●自分の興味ある分野から将来の夢や希望を考える。 ●知識を得る喜びと学習の楽しさを確認する。 ●宿題を確実にこなす。
		中学2年	「実現方法を知る」 ●将来、自分が就きたい職業を考えさせ、その職業に就くためにどのような準備が必要か調べる。 ●予習・授業・復習のサイクルを確立する。
応用力	鍛える	中学3年	「学部・学科を知る」 ●目標とする職業に就くためには、どのような学部・学科で何を学ぶべきか調べる。 ●高校分野の学習の取り入れ。
		高校1年	「目標とする大学を決定」 ●実際に大学へ訪問し、大学の雰囲気を知り、自分の学びたい内容やプログラムが用意されているか調べる。 ●大学受験勉強の基本となる、高校授業内容を確実に定着させる。
実践力		高校2年	「入試制度を知る」 ●入試制度を理解させ、受験科目を認識させる。 ●模擬試験を活用して得意分野を伸ばし、不得意分野の克服に努める。 ●大学受験に向けた家庭学習の計画を立てる。
		高校3年	「大学受験対策授業」 ●志望する大学の過去問題に取り組ませ、出題傾向を研究する。 ●合格圏内の得点を意識して学習をする。 ●大学受験問題を数多く解き、得点力をつける。

■平成29年度 中学校 教育課程(参考)

区分	各教科の授業時数									授道徳の時数	授学総合的時数の間の	授特別活動の時数	総授業時数
	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	外国語				
第1学年	175	140	175	140	45	45	105	70	175	35	50	35	1190
第2学年	175	140	175	140	35	35	105	70	175	35	70	35	1190
第3学年	140	140	175	175	35	35	105	35	210	35	70	35	1190

学習時間の確保

丁寧に教え、しっかりと身につけさせる授業を展開するために、公立中学校と比較して格段に多い授業時間数を確保。また、夏・冬・春の長期休業中は講習授業も実施します。

- 土曜日は授業を実施(第4土曜日のみ休業)
- 平日は6時間授業を基本に、週2回(火・金)、全員参加の放課後講習を7限目に、希望者対象の放課後講習を8限目に実施。
- 講習を含む授業時間数は合計35～37時間/週



本校のスタディサポートシステム

SHシステム 自分自身の弱点を発見し克服する

中学校段階は、学問の基礎を学ぶ段階で、「確実性」と「速さ」が求められます。本校では、中学校卒業までに必要な5教科の問題、約33万題がデータベース化されたシステムを使い、基本問題中心の「発見テスト」の結果から、その場で生徒一人ひとりに合わせた「弱点対策テスト」を作成し、弱点が完全に克服されるまで「繰り返し学習」できるシステムを活用することができます。生徒個々の現状に対応した形で、学習内容に対する確実な理解につなげることが可能なシステムです。



SHシステム

自分自身の弱点を発見、克服

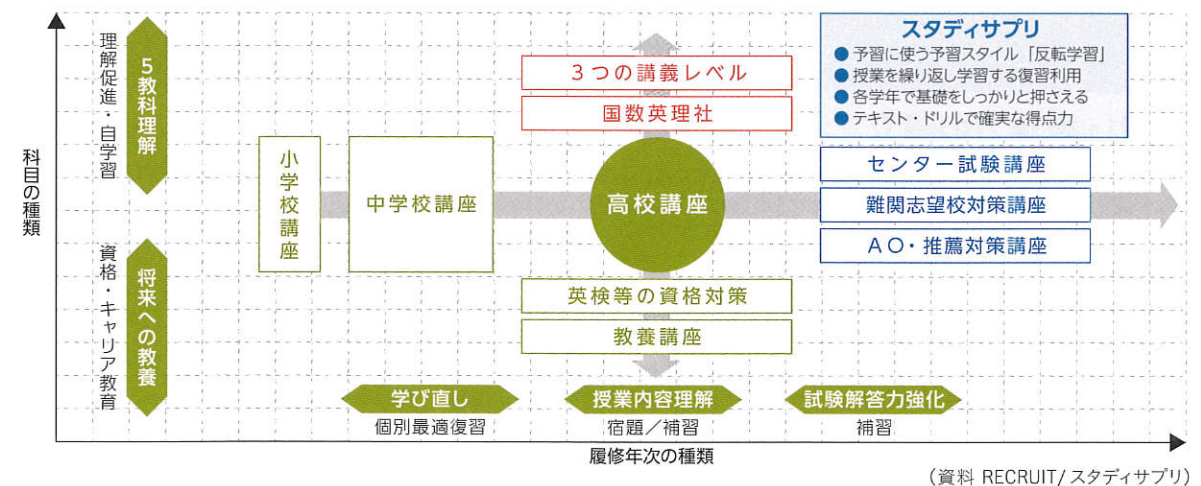
- 基本問題中心の「発見テスト」
- 一人ひとりに合わせた「弱点対策テスト」
- 学習内容に対する確実な理解を図る
- 各考査で確実な得点力



スタディサプリ(RECRUIT)

小・中学校の復習、予習から難関国公立大学対策まで

本校では、日頃の予習・復習学習や、長期休業中の家庭学習を励行させています。スタディサプリは、小・中学校の学習から大学受験レベルまで、約3,000本の講義動画を各家庭で視聴することができます。授業との活用と併せて、生徒個々の学習の進捗状況に応じて、レベルに合った講義を受講することができ、授業の予習に使う予習スタイル「反転学習」・授業を繰り返し学習する「復習学習」にも活用することができます。



(資料 RECRUIT/スタディサプリ)

VOICE

「考える授業」から生まれる「学ぶ意欲」が大切

授業では「覚えなさい」ではなく「考えよう」を基本にしています。「どうしてこうなるのか」と考えていくその先に出たそれぞれの解答こそが大事からです。みごとに的を射た答えもあれば、まったく的外れな答えもあります。惜しい答えもあれば、正解のその先を行く意味“すごい答え”もあります。その一つひとつを丁寧に評価してあげることから始まる楽しさを学ぶ意欲につなげています。

数学科
志川 優介先生



教科の取り組み

英語 ENGLISH

使える英語力の育成 ～知識と実践の融合～

言語習得は日常と密接に関係しています。使えない学びは意味がありません。

昌平中学校の英語の授業では、生徒達が英語を使うことを前提として常に学んでいます。さて、我々日本人が外国語を学ぶときに大切なことは何でしょうか。とにかく話すことでしょうか。英語の単語やルールがわからないのにどんどん話すことなんてできません。「正しい英語」「使える英語」を徹底的に学び、使う場面に授業内のみならず、日常にも設けています。英語を勉強したことのない生徒がたくさん入学してきます。しかし、知識と実践を融合し、日常に根付いた英語教育によってどの生徒も英語を使うことに壁を感じていません。また学校行事の中には英語に関するものが非常に多く、英語科の先生以外でも、英語学習の促進をしてくれます。

さらに、実際のコミュニケーションに役立つ英語力の修得のために、ネイティブの英会話授業をはじめとした多彩な英語教育を実施します。そして、生徒全員の英語力向上のためのサポートをあらゆる側面から行っています。生き生きと英語を使う生徒の表情はとても頼もしく、これからのグローバル社会での活躍が期待されます。そのような人材を英語教育を通じて育成していきます。



学年	中学1年			中学2年			中学3年		
時間数	6.3 時間			8 時間			8 時間		
学期	1 学期	2 学期	3 学期	1 学期	2 学期	3 学期	1 学期	2 学期	3 学期
New TREASURE	STAGE1 Lesson1～4	STAGE1 Lesson5～8	STAGE1 Lesson8～10	STAGE1 Lesson11～14	STAGE2 Lesson1～7	STAGE2 Lesson8～10	STAGE2 Lesson11～18	STAGE2 Lesson19～20	
授業内容	自己紹介 be動詞を使った文 代名詞 形容詞 名詞の複数形 一般動詞①	一般動詞② 命令文 canを使った文 疑問詞① 前置詞 疑問詞② 現在進行形	過去形(一般動詞) 過去形(be動詞) 過去進行形	be going toの文 willの文 itの特別用法 疑問詞③ 助動詞 文型② There is(are)～ 比較	文型① 不定詞 接続詞 文型② 現在完了	動名詞 受動態 分詞	関係代名詞 比較表現 不定詞の発展的用法 間接疑問文	付加疑問文 感嘆文 高校学習事項スタート 英語の語順 文の種類 時制 完了形	助動詞 受動態 不定詞

学年	高校1年			高校2年			高校3年		
時間数	7 時間			[文系] 7時間 [理系] 7時間			[文系] 7時間 [理系] 7時間		
学期	1 学期	2 学期	3 学期	1 学期	2 学期	3 学期	1 学期	2 学期	3 学期
授業内容	動名詞 分詞 関係詞	比較 仮定法 構文	文法基礎演習 (入試対策)	文法基礎演習 (入試対策)	文法入試問題演習	文法入試問題演習	文法発展演習	文法発展演習	大学入試特別講座

国語 JAPANESE

論理的思考力・表現力の確立

「しっかり読み、文章に即した理解ができ、的確に表現できる」ことを目標に、国語の基礎である「読み、書き、表現する」を徹底学習。大学受験はもとよりレポート作成や小論文対策にも役立つ読解力や表現力を養成します。現代文分野では、文学作品や説明的文章の読解を通して言葉や人の心、社会に関することなど様々な物事への意識と関心を育み、全ての教科の基本となる論理的思考力を確立します。併せて、思考を表現へ結びつける作文・レポート指導、グループディスカッション、ディベートやビブリオバトル(書評合戦)等、言語的活動を積極的に実施。古典分野では、中学1年から基礎的な力を養成し、中学3年で高校の内容を先取り学習します。文法・単語を身につけるために小テストや口頭でのテストを繰り返し行い、多くの古典作品を読みこなすための土台づくりをします。漢文においても、訓読法や句法等、基本を早い段階で身につけることができます。



学年	中学1年			中学2年			中学3年		
時間数	5 時間			5 時間			5 時間		
学期	1 学期	2 学期	3 学期	1 学期	2 学期	3 学期	1 学期	2 学期	3 学期
授業内容	中学1年の教科書 口語文法・漢字の学習 書写 問題演習		中学2年の教科書 口語文法・漢字・表現の学習 書写 問題演習	中学3年の教科書 文学史・漢字・表現の学習 問題演習		国語総合(古典編)教科書 文語文法・漢文訓読 古文単語等のテスト 国語総合(現代文編)教科書 演習のための基礎作り・口頭発表 漢字のテスト			

学年	高校1年			高校2年			高校3年		
時間数	5 時間			[文系] 6時間 [理系] 3～4時間			[文系] 7～8時間 [理系] 2～4時間		
学期	1 学期	2 学期	3 学期	1 学期	2 学期	3 学期	1 学期	2 学期	3 学期
授業内容	「古典B古文編・漢文編」教科書 古文法・漢文句形 古文単語等のテスト 「現代文B」教科書 演習初級編 漢字のテスト・小論文			「古典B古文編・漢文編」教科書 古文法・漢文句形 古文単語等のテスト 「現代文B」教科書 演習中級編 漢字のテスト・小論文			受験問題演習 小論文(希望者)		受験問題 演習

数学 MATHEMATICS

学びの極意 ～考え・楽しむ力の育成～

数学嫌いをなくし、好きになってもらう、さらに得意科目になるように、分かりやすく興味を持てる授業を展開します。生徒一人ひとりのレベルに合わせたきめ細やかな指導、実践的な演習問題を中心に、しっかりと基礎力を養成。中学3年の段階から高校の教科書の内容を積極的に取り入れていきます。誰が解いてもちゃんとした手順を踏めば理に適った結果が必ず得られ、かつ多くの事柄の確認が紙と鉛筆だけでできる面白さにあふれた教科、それが数学です。そうした教科の特性を生かし、「こういう考え方をするとこうなる」「こんな工夫もできるんだ」と考えて勉強を楽しむ力を養ってほしいと考えています。また「何故そうなるのか？」が相手に伝わる形で記述することが伝える力にもつながります。昌平中学・高等学校では高校2年生までに数学の単元をほぼすべて終わらせ高校3年生からは大学入試対策をすることができます。考える授業を展開することで最難関大学の入試問題でも戦える真の思考力の育成を目指しています。



学年	中学1年			中学2年			中学3年		
時間数	6 時間			6 時間			6 時間		
学期	1 学期	2 学期	3 学期	1 学期	2 学期	3 学期	1 学期	2 学期	3 学期
授業内容	中学1年の教科書 数量分野3時間 図形分野3時間		中学2年の教科書 数量分野3時間 図形分野3時間	中学3年の教科書 数量分野3時間 図形分野3時間		数学I 数学A			

学年	高校1年			高校2年			高校3年		
時間数	6 時間			[文系] 4時間 [理系] 6～7時間			[文系] 0～4時間 [理系] 7～8時間		
学期	1 学期	2 学期	3 学期	1 学期	2 学期	3 学期	1 学期	2 学期	3 学期
授業内容	数学I 数学A	数学II 数学B		文系 数学II 数学B	受験対策		受験対策		
				理系 数学II 数学B	数学III		受験対策		

理科 SCIENCE

暗記や詰め込みにならない、実生活に繋がる学習をします

理科は、学習内容に対する興味・関心こそが勉強する原動力になります。従って、中学では教室内の授業だけではなく、自然に触れる機会や実験を多く取り入れ、自然界に対する興味関心の芽を育むことを重視します。特に、実験においては、学年が上がるに従って、レポートの書き方や実験の組み立て方といった指導も行っていきます。暗記事項が多い科目ですが、知識の詰め込みになっは力がつきません。学習内容が身の回りの事象・現象と繋がってこそ、学習の意義はあります。ですから、科学に関するニュースなども取扱い、「学習した内容が実生活でどのように応用されているか」、「科学技術の利用が倫理的に許される範囲」などについて皆で意見を交え、様々な観点から追求します。中学のうちから物理、化学、生物、地学の分野に分かれて授業を行うため、より深い内容を学習できます。演習の必要な物理、化学では、中学3年次後半からは高校生内容を扱い先取り学習を行います。



学年	中学1年			中学2年			中学3年		
時間数	4 時間			4 時間			5 時間		
学期	1 学期	2 学期	3 学期	1 学期	2 学期	3 学期	1 学期	2 学期	3 学期
授業内容	生物分野 地学分野		化学分野 生物分野	物理分野 化学分野		物理分野 化学分野			

学年	高校1年			高校2年			高校3年		
時間数	6 時間			[文系] 3時間 [理系] 8時間			[文系] 4時間 [理系] 7時間		
学期	1 学期	2 学期	3 学期	1 学期	2 学期	3 学期	1 学期	2 学期	3 学期
授業内容	物理基礎 化学基礎 生物基礎		生物	文系 化学 物理/生物(1科目選択)	化学 物理/生物(1科目選択)		物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎・生物 (1～2科目選択)		
				理系			化学 物理/生物(1科目選択)		

社会 SOCIAL STUDIES

自分の目で社会を見る姿勢を育てる

今日の社会は日々刻々と変化しています。こうした中において、本校の社会科は、「自分の目で社会を見る姿勢を育てる」ことを目的とした授業を行います。そのためには、分析の際に必要な知識を習得する土台とし、自ら考え調べることを通じて応用力を身につける必要があります。日々の授業で、「なぜそうなるか」という疑問について考えることで思考力を育て、自分なりの意見をまとめ・表現し、物事の本質をとらえられるように問題解決能力を身につけることを社会科は目指していきます。その後、進路に合わせた実践的な授業を実施し、さらに講習などをリンクさせることによって、一人ひとりの志望に対応した大学入試対策を行っていきます。



学年	中学 1 年			中学 2 年			中学 3 年		
時間数	5 時間			4 時間			4 時間		
学期	1 学期	2 学期	3 学期	1 学期	2 学期	3 学期	1 学期	2 学期	3 学期
授業内容	地理的分野					公民的分野		公民的分野	
	歴史的分野								

学年	高校1年			高校2年			高校3年		
時間数	4時間			[文系] 6時間 [理系] 3時間			[文系] 9時間 [理系] 3時間		
学期	1学期	2学期	3学期	1学期	2学期	3学期	1学期	2学期	3学期
授業内容	世界史A・現代社会			文系	世界史B(必修) 日本史B・地理B(1科目選択)		世界史B・日本史B・地理B(1科目選択) 世界史B・政治経済(1科目選択)		
					理系		日本史B・地理B(1科目選択)		

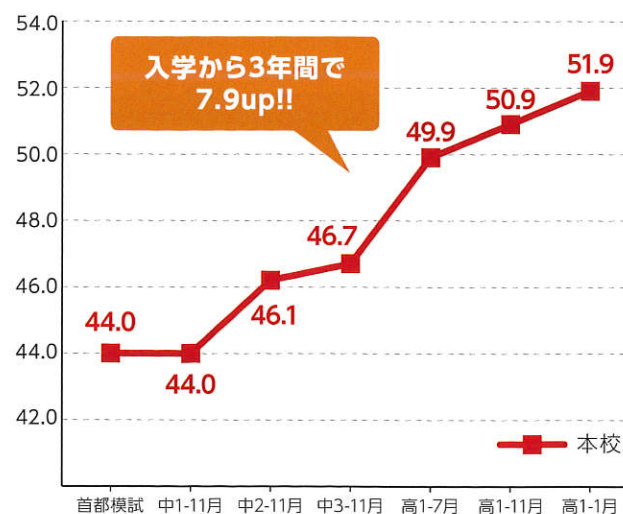
第一志望大学合格を6年後に実現するために

- ① 基礎基本を大切に、考える力の源を育てる授業を展開します。
- ② 反復練習や確認テストでしっかりと知識を植えつけます。
- ③ 大学で学ぶ目的を明確にさせ、高い志を持たせます。
- ④ 基礎力→応用力→実践力と積み上げさせます。
- ⑤ 授業を第一に考え、授業時間を十分に確保します。



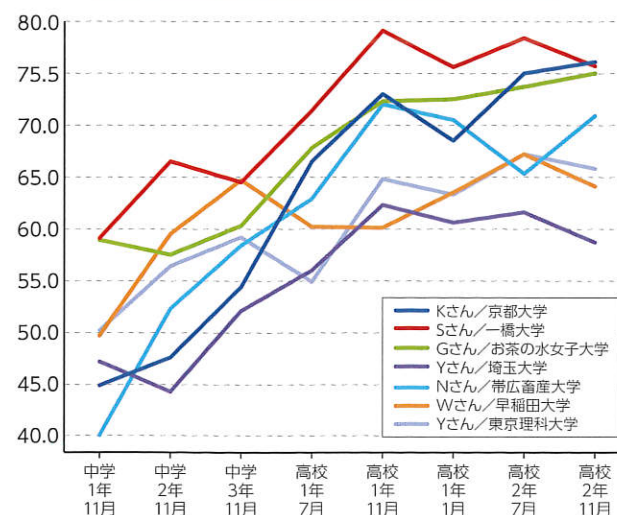
中高一貫生成績推移(2期生平均偏差値)

入学時首都圏模試→学力推移調査偏差値→進研模試偏差値



中高一貫2期生 成績推移と進学先
ベネッセ学力推移調査・進研模試偏差値

夢の実現に向けて偏差値15~20up!!



高校進学後は、「特別進学コース」で学びます

国公立大の受験科目を意識し教科バランスを考えたカリキュラム編成

IB教育で修得した中学3年間の学びを生かし、生徒一人ひとりの現役合格に向けてより実践的なカリキュラムが展開されます。



VOICE

授業が分かりやすく教え方が丁寧です

高校1年生(中高一貫5期生)
高原 純鈴さん

中学から昌平だった姉から「毎日楽しい」と聞いて私も入学しました。友達がたくさんできて毎日が充実しています。好きな科目は生物と地理と体育。部活動は陸上競技部に入っています。グラウンドが走りやすくて気に入っています。将来の夢は、獣医さんになること。犬を飼っているの、ペットの病気の治療ができたと思ったからです。



目標は国立大学に進み、薬剤師になることです

高校2年生(中高一貫4期生)
武藤 優介くん

学校説明会に来て、きれいな中学棟を見て感動したこと、両親からすすめられたこと、この2つが入学を決めた理由です。教科の中では数学が好きで、ワクワクしながら問題を解いています。昌平には行事もたくさんあり、スキー合宿ではみんなと楽しく過ごせました。将来の目標は、国立大学の薬学部に進んで、薬剤師になることです。



高校1年次	高校2年次	高校3年次
特別進学コース(内部進学クラス)		
現役合格への高い目標と意識を持ちます。	授業や演習などで、受験に直結した高度な実力を蓄えます。	現役合格へのゴールを目指して、ラストパート!
経験豊かな教師で組織されたチームティーチングで、一人ひとりの学習状況を把握し、適切な指導を行います。	志望進路に合わせて、「文系」と「理系」に分かれます。	最難関国公立大、最難関私立大対策に必要な記述力も養成し、第一志望大学突破を目指します。

一貫クラス共通

- 特別進学コース用シラバス
授業内容から模擬試験まで、3年間を見通したシラバスを用意。目標達成のプロセスや到達度をチェックできます。
- 土曜日も平常授業(第4土曜日は休み)
国公立大学受験科目をすべて強化するために、土曜日も平常授業を展開し、入試に向けた実力を養成します。
- 学習合宿
1,2年生を対象に、夏期休業中に学習合宿を実施します。
- 模擬試験
校外の模擬試験を月に1~2回の割合で受験。入試に向けた実践力を養成します。
- 特別講習(受講料無料)
平日講習の他、長期休業中も開講。特に夏休み中は、タームに分けて実施します。
- 入試データ分析
教員は大学入試データを分析し、個々の受験対策まで、受験の全てにおいて組織的に取り組みます。
- 「スタディサプリ」の導入(インターネット配信の完全個別対応システム)
東京大学受験対策講座から定期試験対策講座まで、生徒の学習のニーズに合う講座を選択できます。
- 教科外学習
オーストラリアへの海外語学研修(希望制)や、大学教授による「出前講義」などの教科外学習を用意しています。

志望大現役合格

VOICE

授業中は意見交換を重ねながら学んでいます

英語と日本語を織り交ぜた授業や、IB授業に興味を持って昌平を志望しました。実際の授業ではグループの中で意見交換する機会が多く、いつの間にか自分の意見をしっかりと持てることができるようになっていました。多種多様な意見があることを学びながら、人とコミュニケーションをとることの大切さを学びました。将来は自ら世界中の人々の中に入り、思いっきり意見交換をしたいです。

中学2年生
半澤 友晟くん



高校進路・学習サポート体制

全教員があらゆる面から、目標達成をサポートします

何のために大学で学ぶのか、社会にどんな貢献をしたいのか、進路への目標意識を6年間じっくりあたためます。生徒一人ひとりの興味や関心の幅を広げ、夢の実現への手がかりを学ぶことに多くの時間を割いています。そのようにして決めた夢は簡単にはゆらがないもの。現役大学合格まで粘り強く頑張れる生徒が育っています。

大学で学ぶ目的を明確に

1年次は、職業への認識を深め、自分に適した進路目標を定め、基礎学力の充実を図ります。2年次は進路目標に適した学部・学科などについて知り、受験に必要な科目の勉強に力を注ぎます。3年次には受験情報・模擬試験の結果などをもとに志望校を決め、現役合格をめざします。



大学個別相談

毎年3年生を対象に大学個別相談会を実施します。千葉大、埼玉大、埼玉県立大、東京理科大、上智大、明治大、中央大、立教大、法政大、など約30校が来校します。



ランクをあげて第一志望を設定

高校生が持っている能力は無限。昌平では1ランクも2ランクも上の大学をめざさせます。個人面談では本人の志望や模擬試験の結果をもとに、きめ細かな進学指導を展開。一人ひとりの学力とともに意欲と自信を高めて、目標大学の試験会場へと送り出します。

高大連携授業

毎年1年生を対象に約15校の大学が文学・教育・理学・工学・薬学等の分野別・系統別の授業を本校で行います。

自学・自習室

職員室の隣に自学・自習室を設置して、いつでも質問に応えられるようにしています。



オンライン予備校『スタディサプリ』導入 全校生徒受講

- 大手予備校で実力・人気ともにトップレベルの実力派講師の授業が受け放題。
- 100大学入試の過去問(丁寧に要点をまとめた解説付き)
- センター問題集(最新5年分・15科目の過去問題集。一問一答形式)
- センター模試(オリジナルのセンター模試が受験でき、すぐ採点結果が分かる)
- 受験スケジュールを一括管理。
- 大学検索から資料請求まで可能。

卒業生が後輩へ学習指導

本校の卒業生がチューターとして土曜・日曜または平日放課後に生徒の質問に対応したり、単元別講座を開いたりして後輩へ学習指導をしています。



昌平高等学校 平成29年 大学合格実績

～ 3年連続 東京大学合格～

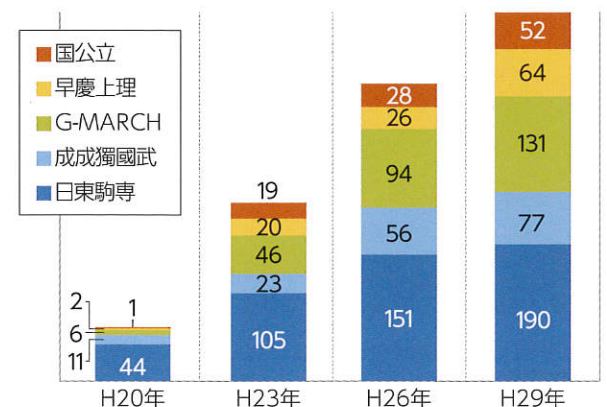
東京大学2名合格・京都大学合格(中高一貫2期生)

一橋大学(中高一貫2期生)・東京工業大学・お茶の水女子大学(中高一貫2期生)

筑波大学(2名)・早稲田大学(11名)・慶應義塾大学(4名)・上智大学(4名)・東京理科大学(45名)など

国公立大学	52名合格
早慶上理	64名合格
G-MARCH	131名合格
成成獨國武	77名合格
日東駒専	190名合格

3年ごとの主な大学合格状況比較



平成29年 主な合格大学

大学名	人数	学部	人数	現役
国公立大学	52名	[現役45名]合格		
早慶上理	64名	[現役60名]合格		
G-MARCH	131名	[現役122名]合格		
成成獨國武	77名	[現役65名]合格		
日東駒専	190名	[現役170名]合格		



東京大学
理科一類
島村 洲太郎さん
春日部市立
葛飾中学出身

早稲田大学
文学部
文学科
荒木 智華さん
中高一貫生

埼玉大学
工学部
機械工学科
安河内 慶さん
中高一貫生

お茶の水女子大学
理学部2類
生物学科
郷間 葵さん
中高一貫生

東京海洋大学
海洋工学部
海事システム工学科
鈴木 涼平さん
中高一貫生

一橋大学
社会学部
滋田 奈々さん
中高一貫生

CONVERSATION

卒業生を迎えて

元気いっぱいの一貫生

鈴木 もともとと中高一貫教育に興味があった父親から勧められて、イベントに参加するような気持ちで昌平を受験しました。なので、気がついたら昌平にいたって感じがした(笑)。

郷間 私も初めは地元の公立中学に進学するつもり

りでしたが、説明会で『手をかけ 鍛えて 送り出す』という学校の想いよく理解でき、公立に比べて設備も整っていたので昌平に進学することを決めました。

滋田 私は小6でインドネシアから帰国したので、帰国子女枠があり、なるべく通学時間のからない中高一貫校の中から昌平を選びました。高校の先輩たちが元気に挨拶してく

れたことをよく覚えています。

安河内 小学校からの親友がとても勉強のできる人で、彼が昌平を受験すると知って一緒に受験しました。結局、彼とは小学校から高校までずっと同じ学校に通うことになったわけですが、残念ながら大学で別々になってしまいました。

荒木 親から公立と私立の中高一貫校を受けてみ

ることを提案され、家からも近いことが決め手となって最後は昌平を選びました。

島村 僕は高校から入ったので、一貫生の皆さんは良きライバルという存在でした。高入生から見ると、とにかく元気があるのが一貫生で、あらゆる場面で目立っていたなというのが僕の印象です。

何事も切磋琢磨

郷間 高入生の島村さんとクラスが一緒になるということはありませんでしたが、模試の成績は全校まとめて発表されるので、『この島村くんってすごいな』っていつも気になる存在でした(笑)。

荒木 元気がある一貫生も目立つけど、自分より成績がいい人がいると気になると、それが刺激になってまた頑張るというのも昌平生の良さでもあると思います。

島村 一貫生はみんな仲が良く、特に先生とのコミュニケーションが上手だなというイメージが僕にはあります。きっと受験の頃からお互いによく知っているというのが人間関係に表れているのかもしれません。なので、高校から入った僕はかなり意識していました。負けたくないって(笑)。

滋田 私たちは中学の2期生です。1期生とも3期生とも違う独特な雰囲気の中、学校行事などでは絶対に賞を取るという気持ちで常に張り切っていました。その一方、勉強になるとみんなが切磋琢磨して、メリハリがきちんとついている雰囲気がとても好きでした。

安河内 2期生ということで部活動もまだまだ心細い状態で、僕はサッカー部に入部しましたが、当時はあまり強くなかったです。でもその反面、先生方にはとても丁寧に手をかけていただいたと思っています。一人の人間として成長させてもらった原点はそこにあると思っています。

鈴木 僕は陸上部で、高2の夏に引退してから受験勉強一本でした。ところが大学合格が決まった直後に顧問の先生が呼び戻してくれて、最後は駅伝のメンバーとして4キロを完走することができました。感動のラストランは、今も忘れられない思い出

出となっています。

母校のありがたさを噛み締める

安河内 僕は学校で勉強するタイプで、休日でも学校の自習室を活用していましたが、朝早くから夜遅くまで、近くにはいつも誰かしら先生がいてくれて、たとえ担任ではなくても熱心に面倒を見てくれました。ちなみに自習室は年末年始も開いていて、元旦には先生お手製の美味しいお雑煮をごちそうになりました。受験直前の寒い時期でもあり、温かな心遣いが本当にありがたかったですね。

滋田 昌平の先生方はプライベートの時間も削って私たちの面倒を見てくれます。「8限講習」も行ってくれ、とても感謝しています。

荒木 確かに、先生方も自分の仕事があるのに、私たちが行くとその手を止めて、何時間でもつき合ってくれるんです。私の場合は特に英語と世界史の添削で大変にお世話になりました。

郷間 高1の時、担任の先生から「郷間さんは東大にしないの?」といわれたことがきっかけとなり、常に高いモチベーションで受験勉強に集中することができるようになりました。最終的にはお茶の水女子大学に進学することを自分で決めましたが、「東大に合わせて勉強しているのだから大丈夫」という安心感のようなものがどこかにあったような気がしています。

島村 僕の受験勉強は自宅が中心でしたので、常に自分との戦いでした。先生方とのコミュニケーションが上手な一貫生がちょっとうらやましかったです。

鈴木 中学生の頃は遊んでばかりいて、正直言うとあまり勉強する生徒ではありませんでした。そんな僕を見かねた中3の担任の先生から、「行きたい大学があるのだったら正々堂々と挑戦するべきではないのか」といった内容の話をされて、そこで初めて目が覚めました。生徒一人ひとりのことを本当によく見てくれているのだと感じた出来事でした。郷間さんが昌平中学の決め手になったと言っていた『手をかけ 鍛えて 送り出す』という意味が、僕にはとてもよくわかります。

郷間 私の判断がまちがってなかったということですね(笑)。

滋田 中学の時の先生方もずっと気にかけてくれていて、「おめでとう」って高校の卒業式で声をかけていただいたときは本当に嬉しかったです。昌平という母校ができた喜びを、これからも噛みしめながらさらに成長していきたいと思っています。

大学生として自分の将来を見つめる今

鈴木 いよいよ大学生活が始まりました。中学生の頃から船乗りには憧れていたもので、AO入試にチャレンジして東京海洋大学合格を勝ち取りました。このチャンスを無駄にしないよう、4年間頑張って「航海士」を目指します。

郷間 お茶の水女子大学の学生は皆さん、芯のしっかりしたまじめな人ばかりです。私はその雰囲気がとても気に入っていて勉強にも力が入ります。「女子大」という選抜校を薦めてくれたのも実は先生方でした。

滋田 数学と化学が好きな私ですが、特定の分野にとらわれない学びを求めて一橋大学社会学部に進学しました。大学の4年間をたっぷり使って、これからの進路を見極めていこうと思っています。

島村 相対性理論や量子力学に高い関心があります。初めて東京大学の授業に出た日、周りの人たちのレベルの高さに圧倒されました。しかし、それを刺激にして、自分の関心あるテーマを追い求めていきたいと考えています。自分の本当にやりたいことはそこから見えてくるのではないのでしょうか。

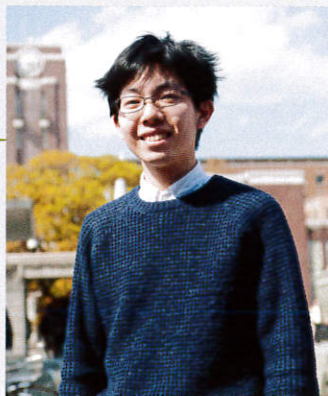
安河内 他の学部では味わえない「ものづくり」に挑戦したくて埼玉大学工学部に進学しました。好きな英語をもっと勉強して留学にも行きたいので、機械工学科で「手を動かしながら」自分の未来を創っていくつもりです。

荒木 早稲田大学文学部には第2外国語の授業が週4回あります。他の学部の授業も取れる環境も気に入っています。英語以外の語学も貪欲に吸収できるよう自ら進んで勉強して、数年後には英語圏以外の国々への留学に挑戦したいと思っています。

中高一貫2期生からのメッセージ

軽部 友裕さん
京都大学
理学部

昌平では自主的に考える姿勢を徹底的に鍛えてもらいました。テニスとディベートに夢中になったのも中学の思い出です。将来は大好きな数学の道で研究者になることが目標です。



西川 真那さん
埼玉県立大学
保健医療福祉学部 健康開発学科
検査技術科学専攻

医療系に進みたいという希望はずっとありましたが、具体的な進学先を決めるのに大いに悩みました。2時間も3時間もじっくりと面談をしていただいた先生方に感謝しています。



和田 彩花さん
早稲田大学
教育学部 地理歴史学科

いつもマイナス思考の私を励まし続けてくれた優しい先生方がいました。最後まで心の拠りどころにしていたのは、先生が自信を与えてくれた言葉でした。ありがとうございました。



中田 紗也佳さん
法政大学
経営学部 市場経営学科

東京六大学のチアリーディング部に憧れていた私です。先生方に夜遅くまで添削していただいたおかげで合格を勝ち取りました。今は週5回、チアで汗を流す日々を送っています。





8:20

登校

今日も元気におはよう!

スクールバスが久喜駅、杉戸高野台駅から運行しています。学校まで直通なのでアクセスは抜群です。自宅が近い生徒は自転車通学もできます。



8:40

始業時間

一日のスタートは朝読書と論語の素読

朝読書は始業10分の時間を使って、自分の好きな本を思い思いに読みます。毎日習慣づけることで、集中力、読み書きの能力、語彙力が身に付き、コミュニケーション力も向上します。また、徳操教育の一環として、本校では論語教育を取り入れています。毎朝、論語をクラス全員で素読し、先人の教えに触れ学びます。クラス全員で学び合い、お互いを尊重し合い、友との深い絆を作り上げていきます。また、毎朝、英単語テストを繰り返し、英語検定全員受験、全員取得を目指します。



8:55

第1時限目「国語」

国語は、教科書をただ読むのではなく、人物の心情や言葉の意味等について話し合いながら読んでいくのが楽しいです。人と意見が違っても、どうしてそう考えたのか、納得のいくまで意見を戦わせます。グループで発表する機会も多く、緊張せずに自分の意見を言うようになってきました。



9:55

第2時限目「数学」

授業では、先生にただ教えてもらうだけでなく、グループや個人で考えることが多く、考える力が身に付きます。また、自分で問題を作ったり、問題の解き方をクラスで説明するので授業がとても楽しいです。今日は問題の解き方をみんなの前で説明しました。緊張したけれども友達が拍手してくれてとても嬉しかったです。



10:55

第3時限目「英語」

授業の初めには先生から英語で「週末にしたことを話してください」と言われ、部活動に行った後に、家で宿題をした話をしました。英語で自分のことをいろいろと話す先生が質問をして会話になっていくことが楽しいです。今日はグループでオリジナル動物園を作り地図とガイドを英語で作りました。

今日の生物の授業は、イワシの解剖です。解剖したイワシを見ながらワークシートに実験手順やスケッチ、気付いたことを記入します。私たちの班は「ヒトもイワシも、心臓と呼吸器官は近くに位置する」という発見をしました。生物も地学も、実験結果をレポートにまとめ、発表することによって、しっかり理解できます。

第4時限目「理科」

みんなで食べるお弁当は格別です
ランチタイムは、友と語らいながら教室でお弁当を食べます。担任の先生も一緒に勉強以外の話題で盛り上がり、売店でのお弁当やパン販売も利用できます。昼食後は、元気に外でスポーツをすることもできます。

ランチタイム

午後の体育。本校の体育は人工芝の広いグラウンド、体育館、サブアリーナの各施設で様々な種目を思いっきり学び、楽しむことができます。特に、人工芝の広いグラウンドはふかふかで気持ちがいいです。体育祭に向けて全力で取り組むことができます。

第5時限目「体育」

その土地の産業や特色などをレポートにまとめ、クラスメイトに配り、発表をします。その後の質問に備え、不足のないレポートを作成し、的確な返答ができるような知識も必要となります。そのため、質問をあらかじめ予測して、調べ学習をするようになりました。

第6時限目「社会」

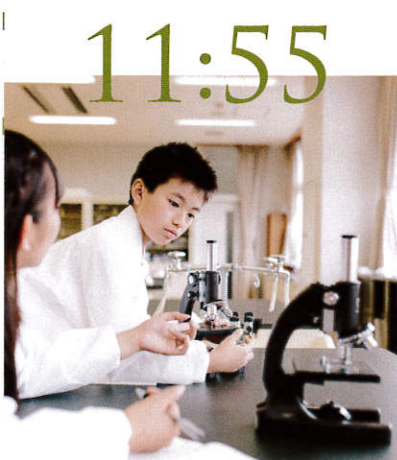
部活や委員会、アクティブに活動
放課後はそれぞれの活動場所へ。人工芝のグラウンドでのサッカーをはじめ体育館、サブアリーナ、サイエンスラボ、日本語禁止部屋などたくさんの生徒が、自分のやりたいことが思う存分楽しめます。

放課後

今日も楽しかった。また明日

最終下校は17:55です。スクールバスで久喜駅、杉戸高野台駅へ送ります。友達と話しながらの下校。昌平の友達は「言いたいことが言える」仲間です。お互いを認め合い、尊重しあえる仲間がいるからこそ頑張れます。

最終下校



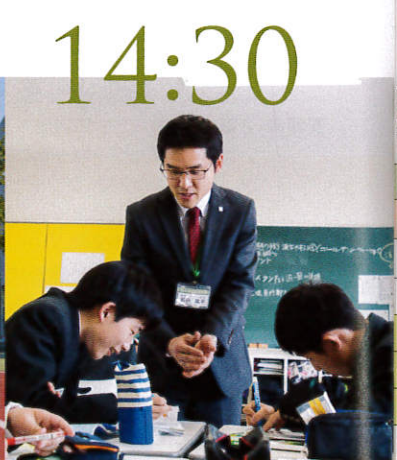
11:55



12:45



13:30



14:30



15:45



17:55

昌平生の充実した1日をご紹介します

ONE DAY
IN SHOHEI

School Life

昌平中の一日常

元気いっぱいの毎日! 「文武両道」を実現させる学校生活

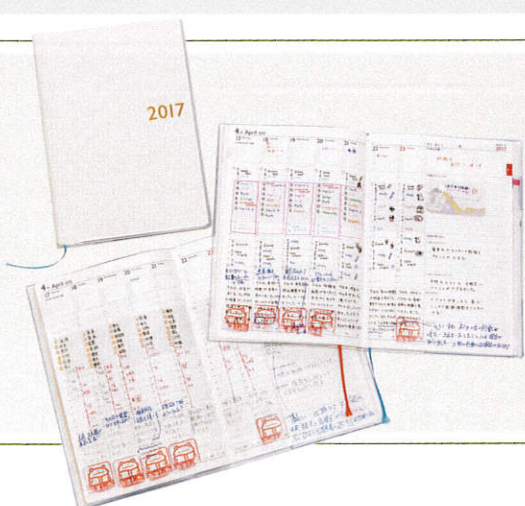
SHR	8:40 ~ 8:50
第1時限目	8:55 ~ 9:45
第2時限目	9:55 ~ 10:45
第3時限目	10:55 ~ 11:45
第4時限目	11:55 ~ 12:45
ランチタイム・昼休み	12:45 ~ 13:30
第5時限目	13:30 ~ 14:20
第6時限目	14:30 ~ 15:20
第7時限目	15:45 ~ 16:35
放課後・部活動	
最終下校	17:55

POINT

能率手帳 / NOLTY スコア

～自己管理能力を育み、自ら学び、考え、行動できる人づくり～

PDCAサイクルを習慣化し、自らの行動に対して常に振り返り、改善して行動できる態度を養成します。今日することを自ら記入し、確認することで、「書く能力の伸張」・「規則正しい生活習慣の確立」・「自発的な家庭学習の定着」を涵養します。また、毎日の提出で担任よりアドバイスをもらい、「つまずきの早期発見」「次の指針の設定」を見つけ出すことができます。



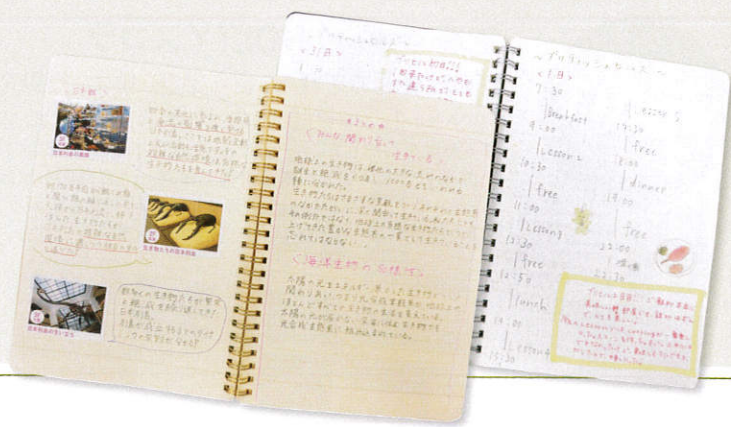


4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
APRIL	MAY	JUNE	JULY	AUGUST	SEPTEMBER	OCTOBER	NOVEMBER	DECEMBER	JANUARY	FEBRUARY	MARCH
入学式 始業式 対面式 体力測定 定期検診 校外模試 課題調査	ブリティッシュヒルズ語学研修(希望者) 生徒総会 PTA総会 中間調査 体育祭	校外学習 第1回英語検定	期末考査 終業式 夏期講習 林間学校(1年) 三者面談 ブリティッシュヒルズ語学研修(2年) ポキャブラリーコンテスト	オーストラリア海外語学研修(希望者) 学習合宿(3年希望者) 夏期講習	始業式 夏期課題調査 昌平祭 英語レシテーションコンテスト 避難訓練	中間考査 第2回英語検定 生徒総会 校外模試 授業参観	ブリティッシュヒルズ語学研修(1年)	期末考査 球技大会 終業式 冬期講習 GTEC ポキャブラリーコンテスト	始業式 課題調査 第3回英語検定	合唱コンクール スキー教室(2年)	学年末考査 芸術鑑賞会 海外修学旅行(3年) プロジェクト学習発表会(3年) 修了式 卒業式(3年) ポキャブラリーコンテスト 春期講習



プログレスノート

スペシャル・ウェンズデーや校外学習など体験型プログラムを経験しノートに書き記すという取り組みです。林間学校で書き方などを学習し、一人ひとりがオリジナリティあふれるページを作成します。様々な行事や体験を書き記し、「調べる⇒記録する⇒振り返る」を継続することによって、生徒個々が、「自己の進歩」を確認することができます。



Campus Life

年間行事

仲間とともに夢に向かって全力で打ち込み、大きく成長

VOICE

合唱コンクールの実行委員になってよかったです

ブリティッシュヒルズ語学研修を通して、外国人に自分の英語が通じる楽しさを知り、もっと英語を喋ってみようと思うようになりました。合唱コンクールは去年から始まった新しい行事で、私は実行委員を務めました。最初は皆をうまくまとめることができず悩みましたが、先生方や周りの友だちが支えてくれて、思い出に残る感動の合唱コンクールになりました。実行委員になってよかったなと思っています。

中学2年生
松尾 侑奈さん





3号館

新生昌平となってから新築された校舎です。A棟は中学生、B棟は高校生のHR教室が配置されています。

サブアリーナ

新生昌平となって新設された第2体育館です。体育の授業や部活動、学年での集会等に使用します。

人工芝グラウンド

全面人工芝で400mのトラックはタータンが敷いてあります。泥だらけにならずに体育活動ができます。

体育館

2層式体育館で、1層目には剣道場・卓球場・トレーニングルーム、2層目が体育館となっています。

食堂

本館東棟1階にある食堂では、定食・ラーメン・そば・うどん・スナック等の販売をしています。

ランチルーム

3号館A棟1階のランチルームでは、カレー・パスタ・各種弁当・調理パンの販売をしています。

テニスコート

全面人工芝ですので体育の授業がし易く、天候に影響なくテニス部(硬式・軟式)の練習も可能です。

30周年記念コート

多目的人工芝コートとして新設され、体育の授業やテニス部(硬式・軟式)の活動に使用しています。

トレーニングルーム

体育館1階と部室棟1階の2箇所に設置し、部活動選手のフィジカルトレーニングに使われています。

進路資料室

進路資料室では全国の大学の情報を入手でき、隣の進路指導室では常駐教員が進路相談に対応します。



家庭科室

家庭科の調理実習は生徒達の楽しみの一つ。グループごとに調理した料理を担当の先生も試食します。

作法室

炉・床・水屋を備えた作法室は、茶道の師範を招いての茶道部の稽古場所として使用されています。

購買

文房具、制定学用品(制服・体育着・靴・鞆等)販売と、破損した制定学用品の修理を受けています。

視聴覚ホール

視聴覚設備が整っているので、集会や特別な合併授業など複数のクラスを対象に行う行事に使用します。

図書室

蔵書数は約3万冊、昼休みと放課後に開室しています。貸出しは1人2冊まで1週間となっています。

閲覧室

図書室前の閲覧室で書籍の閲覧ができることは当然ですが、自習スペースとしても活用されています。

剣道場

本校の体育での武道選択は剣道で1年生全員が履修します。放課後は剣道部の元気の良い声が響きます。

中庭(バスロタリー)

幾何学模様の敷石に整然とした樹木、景観を重視した中庭は、バスロタリーとしても機能的です。

普通教室

白を基調とした教室は、清潔感のある、明るい環境です。落ち着いた学習することができます。

保健室

健康が第一、でも不測の怪我や病気に対応するために、保健室には2名の養護教諭が常駐しています。



School Building

施設設備

緑豊かな心地よい学習環境から、実りのある明日が生まれます。



理科室1(物理・地学)・理科室2(生物・化学)

本館にも化学・物理・生物室はありますが、理科実験の頻度から3号館B棟1階にも設置しています。理科室1と理科室2は隣あった教室ですが、実験道具が物理・地学用と化学・生物用で異なります。

自習室1・自習室2

朝・放課後の自学自習スペースとして自習室は1・2・3と3部屋用意してあります。特に日曜日、祭日、長期休業中などは、卒業生が自習室に常駐し、チューターとして在校生の質問に答えてくれます。

インターナショナル・アリーナ

通称『日本語禁止部屋』。でも片言の英語でもOK! 思いはきっと通じます。4名のネイティブ教員が常駐して英会話の上達を手助けしてくれます。休み時間や放課後に遊びに行く感覚で生徒が集まります。

情報処理室1・情報処理室2・情報処理室3

情報処理室1と2は2号館2階に、情報処理室3は本館西棟1階にあります。パソコンは使えて当たり前前の現代ですので、情報処理の授業が効率よく行えるように3部屋用意してあります。また、オンライン予備校『スタディサプリ』の受講が可能で、国・数・英・理・社の学習でも利用頻度があります。



WINTER

フォーマル

男女共冬服は格調高い2ボタンのスーツスタイル。色は落ち着いたあるチャコールグレイです。ネクタイは、スクールカラーを基調とした落ち着いたグリーンのデザインです。



SUMMER

フォーマル

通気性に富んだワイシャツとブラウス。女子にはライトグレーのベストとおしゃれで清楚なチェックスカートが用意されています。



GYM CLOTHES

スポーツウェア

フォレストグリーンに統一された体操服はメーカーへの学校特注品。ブルー・グリーン・レッドの標元で学年を表します。伸縮性や通気性、速乾性がありアクティブな生徒の動きを約束します。



SWEATERS & VESTS

セーター・ベスト

ワイシャツ(男子)、ブラウス(女子)の上に着るためのベストとセーターを用意しました。色は落ち着いたあるフォレストグリーンです。



COAT

コート

ピーコートタイプのコート。すっきりしたシルエットとクラシカルなボタンが特徴です。

School Uniform

制服

深みと落ち着いたフォレストグリーンを基調とした Uniform

MESSAGE

校長



城川 雅士

東京学芸大学教育学部卒

昌平中学校は、人間力と学力を両立して育てます。

2010年4月1日の昌平中学校開校によって、昌平中学・高等学校が新たにスタートしました。「育てる」中学校3年間と、「鍛える」高校3年間を連続させた一貫教育の6年間は、文武両道を実現しながらそれぞれの将来の夢に向かって、たくましい人間力を養うための、かけがえのない時間。

人生の中でも重要なこの時期、子どもたちのみずみずしい感性に働きかけ、人として大きく成長していくための確かな土台を作ります。

主体的に「学ぶ」、自ら「考える」、自己を「主張できる」生徒を育て、豊かな成長に必要な手助けをすることが、学校と教師の役割です。「手をかけ 鍛えて 送り出す」をモットーとする昌平には、子どもたち一人ひとりの能力を引き出し、最大限に伸ばすための力量を備えた教員が揃っています。

“手づくりの人間教育”を前進させ、子ども達の視野を大きく広げ、才能の開花を促すことを約束します。

副校長



村田 貴也

東京理科大学理学部数学科卒

昌平は国際教育とIB教育でグローバル人材を育成します。

海外で仕事をする日本人が増加し国際化が進む現代社会は、語学の習得が一層求められる時代となっています。取り分け英語でのコミュニケーション能力は不可欠となり、社内公用語が英語となっている企業もあります。

昌平中学校ではこの点を考慮して、IB教育を導入し、特に英語の授業では英語でのコミュニケーション能力を育成するために、中学1年生から授業中の指示を少しずつ英語で行い、生徒同士が簡単な単語で質問し応答するアクティブな授業を展開していきます。最初はなかなか言葉(英語)が出て来ず戸惑っている生徒もいますが、中学1年生修了時には、教師の指示もほとんど英語となり生徒同士で短い文章でのやりとりができるようになります。

英語で発言する能力を身に付け、英語がコミュニケーションツールの一つであることを認識し、英会話が弾めば楽しいことを理解すれば、自然に英語の学力も伸びて行きます。中高一貫で昌平中学だからできることをこれからも更に進化させてまいります。

進路指導 部長



堀越 直樹

早稲田大学教育学部、同大学院修了

IB認定校の利点を生かし縦横無尽に活躍できる自立した個人を応援しています。

県内初のMYP認定校である本校では、「概念的な理解」と「探究的な学習」を核とした新時代の教育を展開しています。ただ単に“テストで良い点数を取れば良い”という教育ではなく、まずは“学びの核”となる概念を理解することによって、知識の幅や領域を広げていくことが可能になります。また、一方的に教員が“教え込む”のではなく、生徒が主体的に動いていく時間が豊富にあることも重要なポイントです。頭を柔らかくし、自ら発信していく能力を身につける中学の3年間、自ら目的意識をもって堂々と高みに挑戦できる高校の3年間は、本校の一番の強みであると言えます。今後は国内の大学のみならず、海外大学への進学も見えてくるでしょう。私たちはどんな課題にも進んで挑戦し、縦横無尽に動くことができる自立した個人を力強く応援していきます。

国際教育部長・MYPコーディネーター



前田 紘平

早稲田大学政治経済学部卒

多様な取り組みを通じて生徒が持っている様々な力を引き出します。

今の子どもたちが大人になる頃はどうのような社会になっているか予想がつかません。その中で活躍するためには自ら道を切り拓く力が必要です。

本校で取り組んでいるIBでは、発表・調べ学習・ディベート・レポート等、さまざまなスタイルの授業があります。これらの授業を通じて生徒が持っている様々な力を引き出すことができます。

また、グローバル社会で必須の英語力を身につけるためには学習のモチベーションの源となるきっかけが必要です。「英語を勉強してよかった」、「もっと英語を勉強したい」と思えるような国際交流の機会が多くあります。ぜひ昌平のグローバル人材育成プログラムを通じて、世界で活躍できる人材へと成長してください。

Teacher

教員紹介

昌平の教師の一部を紹介します。